

第一回

帝京大学医療連携セミナー

平成 23 年 10 月 1 日

(本部棟臨床大講堂にて)

板橋病院内の帝京卒業の准教授・講師

内科学	川杉和夫	准教授 (3期生)
麻酔科学	宇野幸彦	病院准教授 (7期生)
救急科学	佐川俊世	病院准教授 (12期生)
産婦人科学	竹下茂樹	講師 (9期生)
産婦人科学	笹森幸文	講師 (11期生)
外科学	野澤慶次郎	講師 (13期生)
小児科学	萩原教文	講師 (13期生)
外科学	豊田真之	講師 (16期生)
衛生公衆衛生学	野村恭子	講師 (17期生)
微生物学	菊池弘敏	講師 (18期生)
精神神経科学	赤羽晃寿	講師 (19期生)
外科学	和田慶太	講師 (20期生)

第一回帝京大学医療連携セミナー 式次第

平成 23 年 10 月 1 日 (土) 16 時 30 分～

会場 帝京大学板橋キャンパス

(講演会 本部棟 2 階 臨床大講堂

懇親会 医学部附属病院 6 階 レストラン)

総合司会 医療連携・相談部長 佐野 圭二

開会の挨拶 (16 時 30 分)

病院長 中込 忠好

第一部講演会 耐性菌を封じ込めろ～当院の取り組みを中心に～

座長 副院長 滝川 一

「多剤耐性アシネトバクターに対する病棟の取り組み」 演者・看護部 黒崎 朋子

「多剤耐性アシネトバクター集団感染から学んだこと」 演者・感染制御部長 松永 直久

「最近話題の薬剤耐性グラム陰性桿菌について」 演者・微生物学講座 教授 斧 康雄

閉会の挨拶

副院長補佐 渡邊 聡明

第二部懇親会 (18 時)

司会 医療連携・相談部長 佐野 圭二

開会の挨拶

帝京大学医師会 会長 冲永 寛子

来賓ご挨拶

板橋区医師会 天木 聡 先生

北区医師会 野本 晴夫 先生

豊島区医師会 渡邊 伸介 先生

乾杯

副院長 一色 高明

歓談・意見交換会

診療科紹介

閉会の挨拶

事務次長 和久 正志

懇 親 会

副理事長 沖 永 寛 子



先生方、本日は大変お忙しい中このように多くの先生方にお集まりいただきまして、誠にありがとうございます。

この第1回帝京大学医療連携セミナー、このように無事開催出来ますのは、本当に先生方のおかげだという風に感謝しております。改めて御礼申し上げます。

さて、講演会の方ですが、熱弁が振るい過ぎまして、45分遅れということで、非常に時間が押しております、本当に申し訳御座いません。これも第1回ということで、スタッフが熱を入れすぎまして、その辺ご了承いただければと思います。

第1回ということで、こちらも気合を入れて準備させていただきました、このように少し時間は遅れてしまったのですけれども、その理由としまして、先ほど講演会にございました昨年度の多剤耐性菌の問題、こちらを病院としての取り組みを正直なところをお話しようと、マスコミ等報道されている部分、あるいは関係各所各庁から報道されている部分多々ございますけれども、では帝京大学としては、どう考え、その時どう考え、どう行動していたのかということをお伝えしようとするように思いましたところ、気合が入り過ぎまして、このような結果になった次第です。このところはどうぞご了承いただければと思います。

また先ほどの中込病院長の挨拶と重なりますけれども、この医療連携相談室を病院長直轄にしております。このことは地域の先生方とより一層深くコミュニケーションを取り、連携を取り、そして信頼関係を築く、このことを病院として強く全面に押し出そうとゆうことでございます。より一層、この連携機能の方を高めていきたいというふうに考えておりますが、こちらの方で、また私が熱弁を振りますと、また時間が超えてしまいますので、この辺にさせていただきます、先生方の温かいご支援を引き続きお願い申し上げます、開会のご挨拶に代えさせていただきます。

ありがとうございます。



沖永荘一先生の胸像（本部棟玄関にて）



本部棟



中込忠好 病院長



佐野圭二 医療連携・相談部長





懇親会の同窓生たち

